

新型コロナ ワクチン 情報



4月中に、65歳以上の高齢者にワクチンの接種券を郵送する予定です。

また、接種券と同時に「平塚市新型コロナワクチン接種の予診票」をお送りします。必要事項を記入の上、接種会場にお持ちください。

問 新型コロナワクチン接種コールセンター
☎0570-098-894 (平日の午前8時30分～午後5時)

※情報は3月25日現在のものです

予診票(サンプル)

平塚市新型コロナワクチン接種の予診票

※太枠内にご記入またはチェック印を入れてください。

住所 〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>	市区町村 <input type="text"/>
フリガナ 氏名 <input type="text"/>	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
生年月日(西暦) 年 月 日	年齢 <input type="text"/> 歳

新型コロナワクチンの接種を初めて受けますか。 (接種を受けたことがある場合 1回目: 月 日、2回目: 月 日)	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
現時点で住民票のある市町村と、クーポン券に記載されている市町村は同じですか。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
「新型コロナワクチンの説明書」を讀んで、効果や副反応などについて理解しましたか。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
接種要位の上位となる対象グループに該当しますか。 <input type="checkbox"/> 医療従事者等 <input type="checkbox"/> 65歳以上 <input type="checkbox"/> 60-64歳 <input type="checkbox"/> 高齢者施設等の従事者 <input type="checkbox"/> 基礎疾患を有する(病名:)	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
現在、何らかの病状にかかって、治療(効果など)を受けていますか。 病 名: <input type="checkbox"/> 心臓病 <input type="checkbox"/> 腎臓病 <input type="checkbox"/> 肝臓病 <input type="checkbox"/> 血液疾患 <input type="checkbox"/> 血が止まりにくい病気 <input type="checkbox"/> 免疫不全 <input type="checkbox"/> その他()	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
治療内容: <input type="checkbox"/> 血をサラサラにする薬() <input type="checkbox"/> その他()		
その病状を診てもらっている医師に今日の予診接種を受けてよいと書われましたか。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
最近1ヶ月以内に熱が出たり、病状にかかったりしましたか。 病名()	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
今日、体に具合が悪いところがありますか。 症状()	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
けいれん(むきつけ)を起こしたことがありますか。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
薬や食品などで、重いアレルギー症状(アナフィラキシーなど)を起こしたことがありますか。 薬・食品など原因になったもの() 症状()	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
これまでに予診接種を受けて具合が悪くなったことはありませんか。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
現在妊娠している可能性(生理が予定より遅れているなど)はありませんか。または、授乳中ですか。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
2週間以内に予診接種を受けましたか。 種類() 受けた日()	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ
今日の予診接種について質問がありますか。	<input type="checkbox"/> はい	<input type="checkbox"/> いいえ

以上の問診及び診察の結果、今日の接種は 可能 具合が悪い

医師記入欄 本人に対して、接種の効果、副反応及び予診接種後経過観察の必要性について、説明した。
 接種券には記載しない(該当する場合は塗りつぶしてください)

新型コロナワクチン接種希望書
 医師の診察・説明を受け、接種の効果や副反応などについて理解した上で、接種を希望します。(接種を希望します・ 接種を希望しません)
 この予診票は、接種の安全性の確保を目的としています。
 このことを理解の上、本予診票が市町村、国民健康保険中央会及び国民健康保険後援団体に提出されることに同意します。
 (※接種券が市町村の健康課に届くまで、必ず接種券の提出先を市町村健康課に連絡してください)

ワクチン名・ロット番号 接種量 実施場所・医師名・接種年月日 接種年月日は市内に設置する接種会場に入力してください。

医師署名又は
 医師印
 年 月 日

接種年月日 受付人() 4月1日～4月1日
 2021年 月 日

Q 予診票はなぜ必要なのですか？

A 過去に発症したことのあるアレルギー症状や常用薬、当日の体調などの質問に回答してもらうことで、医師がワクチン接種の可否を判断します。

Q ワクチン接種ができない場合がありますか？

A 次の場合は接種できません。
 ① 37.5℃以上の発熱がある
 ② 他のワクチン(高齢者用肺炎球菌、インフルエンザなど)を接種して2週間以内
 ③ 体調が悪い
 ④ 予診で医師に接種できないと判断された

Q 何か事前にやっておくことはありますか？

A 持病がある方は、かかりつけ医にワクチン接種を受けてよいかわかり確認してください。

ワクチン接種を受けられる医療機関は、市内に約100カ所(3月25日現在)あります。医療機関以外に、集団接種会場(保健センター、市役所本館、ラスカ平塚、グランドホテル神奈中平塚、平塚プレジール、神田・旭南・金目・金田・土屋公民館)でも接種できます。

接種を開始する時期は、国から分配されるワクチンの量などによって決定します。時期や予約方法などは、改めて市ウェブや広報ひらつかなどでお知らせします。



接種券の郵送時期をはじめとする全ての予定は、ワクチンの供給状況などにより変更する場合があります。

ワクチン集団接種に従事する 医師・看護職などを募集

期間は5月から当面の間。保健センターなどで土・日曜日に勤務します。選考。詳しくは、市ウェブをご覧ください。

- ①**医師** ワクチン集団接種の予診などをします。時給は1万6,000円。
 - ②**看護職** ワクチン集団接種の準備・片付け・介助・予診票チェックなどをします。a)保健師 b)助産師 c)看護師 d)准看護師の資格がある方。時給はa) b)が1,550円 c)が1,400円 d)が1,350円。
 - ③**一般事務** ワクチン集団接種の受付・誘導・案内などをします。時給は1,020円。
- 履歴書(①②は資格証の写しも)を、郵送または直接、①②は5月6日(木) ③は4月20日(火)までに、〒254-0082東豊田448-3健康課 ☎55-2111へ。

その他の新型コロナ関連記事は6面

目次	1面…新型コロナワクチン情報
	2・3面… 特集 ありがとうの気持ちで…障がい者福祉ショップ「ありがとう」を紹介します。
	4～7面…募集・スポーツ・お知らせ・健康と福祉・「地域の魅力再発見」・「みんなの力」
	8面…ヒラツカルチャー・「美術館だより」

平塚市の人口と世帯数 <令和3年3月1日現在 ()内は前月比>
人 口 257,194人…(-93)
世帯数 113,755世帯…(+67)



ありがとうの気持ちで

障がい者福祉ショップ「ありがとう」は、市内や近隣地区の障がい者福祉事業所が作った製品を販売する店です。広報ひらつかのコラム「広げよう福祉の輪」で事業所を順次紹介していますが、今号では参加する事業所を三つ紹介します。

各事業所の利用者が心を込めて作った商品を手にとってみませんか。



問 ありがとう事務局
(しんわろネッサンス内)
☎58-5414

強みは 質の高さ

「ありがとう」は、障がい者の就労意欲を高めることや、自立した日常生活と社会参加を支援することを目的として平成26年7月にオープン。まもなく7年を迎えます。29の事業所が協力して運営しています。ひらつか障がい者福祉ショップ運営協議会の高橋真木会長(左写真)は「お弁当やパン、お菓子などの食べ物をはじめ、エコバッグや布巾などの日用品も並んでいます。定番商品のほかにも、季節の限定商品なども置いていますよ」と笑顔で話します。「ありがとう」の売り上げ

は、各事業所の利用者に給料として還元されます。「市役所本館の多目的スペースを借りてお店を開いています。市から金銭的な補助は受けていません。運営協議会の中で、補助を受けたいことを不安視する声もありましたが、自分たちの力で運営することの大切さを理解してもらいました。売り上げがないとお店が続かないので緊張感があります。ただ、プレッシャーというわけではなく、自分たちで運営しているんだという実感が背中を押してくれている感じがします」。

事業所の利用者も店頭に立って仕事をしています。サンメッセしんわに通う志澤大地さん(上写真)は「3年くらい店員をしています。お金の計算やお客さんとのやり取りに慣れてきて、商品説明もできるようなってききました。たくさんの人に来てもらえたらうれしいです」と話します。高橋会長から各事業所に、

新商品を作れないかと提案することもあるそうです。「どの事業所も、どうやったら利用者が作業しやすいかなどを、とことん考えて商品化してくるんです。利用者もやりがいを感じながら作業してくれていると話が聞きますね」と高橋会長。「ありがとう」がお店の売り上げだけで何とか自立して運営できているのは、お客さんに商品の質の高さを評価してもらえているからだと思います。利用者が丁寧に作業して、スタッフも利用者

が正確に作業できるように工夫を凝らしているのが、実を結んでいるのではないのでしょうか」と目を細めます。

買い物に来た人から「これ、おいしいですよね」「また来ます」などと言葉を掛けてもらうことも多いといいます。お客さんからの言葉は、私たちの原動力です。皆さんのおかげで毎日を過ごせているというところに「ありがとう」の気持ちを込めてお店に立っています。体が動く限り、お店に立ち続けたいですね」。



障がい者福祉ショップ ありがとう

各事業所が作った商品を販売しています。市役所にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



市役所開庁日の午前10時～午後3時30分 本館1階多目的スペース



②



①

- ① 新型コロナを乗り越える気持ちを込めた刺しゅう
- ② 正確に縫う技術に定評があります
- ③ 慣れた手つきでボタンを付けていく利用者
- ④ 縫製班では13人の利用者が作業をしています



③



④

平塚農商高校農業校舎の東隣、広い敷地の一角にある貴峯荘・貴峯荘ワークピアでは、縫製や印刷、クリーニングなどの作業をしています。縫製班の作業場に、エプロンを作る利用者の姿がありました。型紙を使って生地を切るところが役割分担し、時にスタッ

き ほ う そ う
貴峯荘
・
貴峯荘ワークピア
達上ヶ丘1-9 ☎31-0617

フの補助を受けながら作業します。エプロンが業務用の刺しゅうマシンにセットされると「がんばろう(hiratsuka)」というカラフルな文字が刺しゅうされました。「高橋さん(2面)から『新型コロナを平塚市民みんなで乗り越えようというメッセージを込めた商品を作れないか』と提案をもらったのが、きっかけでした」と話すのは、縫製班の主任で職業指導員の菊本明美さん。「どんな工程にしたら利用者が作業しやすいかを考えて、試作品を作りながら完成しました」と続けます。

「エプロンは、かなり前から作っている製品ですね。ほかにもエコバッグやトートバッグ、高齢者施設などで使われる防水素材のエプロン・シャツを作ったり、病院のユ

ニホームのボタンを付け直したりと、幅広い作業をしています」と菊本さん。「ほかの施設の利用者が描いた絵をあしらった製品を作る時は、皆さんうれしそうに作業しています。色が鮮やかで楽しいのでしょね」とほほ笑みます。

お客さんが事業所に来て、オーダーメイドの相談をしたり、その場で商品を買ってくれたりすることもあるそうです。「自分たちが作ったものを直接お客さんが買っているところを見るといいのは、利用者のモチベーションにつながります。働くことを通じて、社会とつながっているのを実感できますからね。新型コロナが収束したら、利用者が販売会に顔を出す機会を増やして、喜びを感じてもらいたいです」。

みんなの家
ミミ
横内3784-3 ☎71-6418

ヒノキ材のまな板も人気商品

「この事業所は、規模は大きくないですが、アットホームな雰囲気なのが特徴です。利用者さん同士が気持ちを分かち合うとともに、作業の得手不得手を補い合っています」と話すのは、管理者の太田原裕子さん。みんなの家ミミは平成24年に開所し、木工製品作りを中心に、ボールペンの組み立てのような軽作業や農作業などを行っています。「スタッフは10人、利用者は20～69歳で、毎日18人前後が通っています。作業を通じて楽しい時間を過ごすことがモットーです」。

同事業所の一押しは、カエルの木工製品。一人が最後まで作るのではなく、みんなで一つのものを作るということを大切にしているといいます。「小さな製品ですが、出来上がるまでにはたくさんの工程があります。糸のこぎりで切り出す人、削る人、色を塗る人、目を描く人など、多くの人が関わって出来上がるんです。みんなで作ったものが売れたという喜びを共有してもらいたいと思って、作業しています」と太田原さんは笑顔を見せます。

同事業所では、同じ作業を続けるのではなく、午前・午後で別の作業をするなどの変化をつけているそうです。太田原さんは「飽きてしまうこともありますし、いろいろな作業をすることで新しいアイデアが生まれることもありますからね」と話します。ここ2年ほどは、だるまのキーホルダーが人気で「ありがとう」にも出品しています。「交通安全・コロナに負けるな・福・合格など、さまざまな願いを込めて作っています。どれも色が違って表情が豊かなので『選んでいて楽しい』と好評の声を頂いています。ぜひ手に取ってみてください」。



サンメッセ
しんわ
高根277 ☎35-3800

衛生面に注意してマスク作り

「新型コロナが流行してマスク不足が叫ばれた昨年の春は、布マスク作りで忙しかったです。『ありがとう』では整理券が必要になるほどの人気でした」と話すのは、施設長の庭野勉さん。普段の作業に優先して、マスク作りに取り掛かったといいます。「コロナ禍で販売会やイベントなどの中止が相次ぎ、利用者本人が活躍する場面が減っていました。その中で自分たちが作ったマスクを多くの方が買ってくれて、使ってもらえるということがやる気につながり、活気が出ました」。

平成15年に開所したサンメッセしんわは、マスクや布巾、小物入れといった製品のほか、パンやお菓子なども作っています。パンはレストランや高齢者施設への納品に加え、学校給食にも採用されているほどの主力製品です。中でも売れ行きが好調なのが、市の名産品になっている「湘南みかんぱん」。間引きして捨ててしまう青摘みミカンを利用しようという発想からパン作りが始まりました。果汁を餡や生地に混ぜていて、さわやかな酸味と優しい甘みが特徴。利用者が工程をこなせるように開発され、徹底的な衛生管理の下で製造されています。18歳から通っていて11年目、主に仕込みや成形を担当している早川雅人さん(右下写真)は「多い時は1日で1,000個ほどパンを作ります。きれいに焼けた時や、販売会に出掛けてお客さんに『おいしい』と言ってもらえた時に、うれしさ

を感じます。利用者だけで作業ができる工程をもっと増やしていけたらと思っています」と意気込みを話してくれました。



募 集

応募方法は
下段

市営住宅運営審議会の市民委員

任期は7月1日から2年間。次の条件を全て満たす方1人(選考)。①市内に1年以上在住②公営住宅に住んでいない③7月1日時点で高校生を除く18〜75歳④市のほかの付属機関の委員ではない⑤過去に同委員の経験がない⑥年2回程度、平日に開く会議に出席できるーなど。

春の昆虫観察会

昆虫観察をしませんか。市内で昆虫の調査をしている、

ひらつか生物多様性推進協議会のメンバーが解説します。5月9日(日)午前9時30分〜11時。雨天中止。里山体験フィールド(土屋1076付近)。市内在住・在勤・在学の方20人(抽選)・小学生以下は保護者同伴。飲み物・帽子・筆記用具、お持ちの方は虫捕り網・虫かご。

男女共同参画推進協議会の公募委員

任期は6月1日から2年間。次の条件を全て満たす方1人(選考)。①市内に1年以上

野良猫の不妊・去勢手術の費用を補助

市内に生息する健康状態の良い野良猫が対象。市内在住の方が申請し、県内の動物病院で手術させていただきます。1匹につき、メス4000円まで・オス2000円まで。

各公民館や本館5階の環境保全課 ☎23-9969 環境保全課 ☎23-9969 21-9603 (k-hozen-event@h.)

市の職員を募集します

受験要件など、詳しくは市ウェブをご覧ください。選考。

市役所・保育所などの職員

新卒・第2新卒 採用予定は①〜⑧が10月1日⑨〜⑱が令和4年4月1日。①一般事務A5人②一般事務B(社会福祉士)数人③一般事務C(精神保健福祉士)数人④土木技師数人⑤建築技師2人⑥機械技師数人⑦保健師数人⑧保育士数人⑨一般事務A15人⑩一般事務B数人⑪一般事務C数人⑫土木技師4人⑬建築技師3人⑭電気技師1人⑮機械技師数人⑯化学技師1人⑰保健師数人⑱学芸員(考古学)1人⑲保育士数人。

社会人経験者 採用予定は令和3年10月1日または令和4年4月1日で、申込時に選択できます。一般事務A数人・土木技師数人・建築技師数人・電気技師数人・機械技師数人・保健師数人。

募集 県電子自治体共同運営サービスの電子申請システムで、令和3年4月2日(金)〜19日(月)午後1時に、申し込んでください。申し込み後、受験票が発行されたら、市ウェブにある自己アピールシートに写真を貼り、郵送で、23日(金)〜5月10日(月)に、職員課 ☎21-8762へ。

パートタイム会計年度任用職員

こども発達支援員(臨床心理士)数人・療育相談員(作業療法士)1人・保育士2人・看護師1人・保健師A1人・保健師B1人・保健師C1人・一般事務(マイナンバー窓口)2人。

募集 市ウェブにある申込書に写真を貼り、郵送で、4月16日(金)までに、職員課 ☎21-8762へ。

八幡山の洋館で音楽を楽しみませんか

声楽やピアノなどの生演奏を楽しめる音楽会「音楽のおくりもの」が開かれます。3部に分かれて8組が出演します。詳しくは市ウェブをご覧ください。右の2次元コードからも見られます。



5月15日(土)・16日(日)、午前10時〜午後5時55分。旧横浜ゴム平塚製造所記念館。各20人程度(抽選)。募集 全員の必要事項・観覧希望日と第何部希望か(複数申し込み可)を、はがき・ファクス・メールまたは直接、4月22日(木)までに、〒254-0041浅間町1-1旧横浜ゴム平塚製造所記念館 ☎35-7114 hachimanyamanoyokan@ma.scn-net.ne.jpへ。1回につき5人まで申し込みます。

NPO@リレートーク

地域課題の解決に取り組むNPO法人・市民活動団体が、リレートーク形式で話します。1回目の今回は、発達に課題を持つ子どもたちのために活動している団体です。Zoomで開きます。4月25日(日)午後2時〜3時30分。20人(先着順)。

募集 氏名・ふりがな・電話番号を、電話・ファクス・メールで、市民活動センター ☎31-7571 35-6601 info@hiratsuka-shimin.netへ。

馬入水辺の楽校 バタフライガーデンを作ろう

4月18日(日)午前9時30分〜午後0時30分。雨天中止。相模川河川敷の馬入水辺の楽校風車前に集合。小学生以上の方10人(抽選)・小学生は保

まちづくりミーティング協働のイロハ

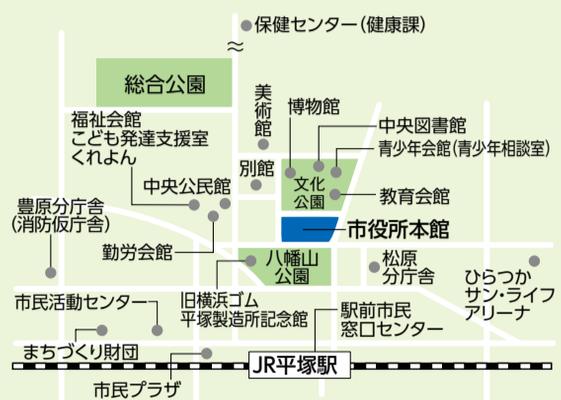
市民提案型協働事業の基本を学びます。4月14日(水)午後6時〜8時。市民活動センター。10人(先着順)。

木造住宅の耐震相談会

昭和56年以前の旧耐震基準で建てられた木造住宅の耐震化を、建築士に相談できま

応募方法

- 募集=応募方法 (応募が必要です)
- 問=問い合わせ
- 必要事項とある場合、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号をご記入ください。
- 市役所への郵便物は、〒254-8686平塚市役所〇〇課で届きます。
- 募集開始日の記載がない場合、4月5日(月)午前8時30分から、受け付けます。
- メールの応募の場合 @以下に city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。



記入例

往復はがき		郵送・ファクス・メール	
住所	〒	イベント名	〒
氏名	〒	郵便番号	〒
	〒	住所	〒
	〒	全員の氏名	〒
	〒	電話番号	〒
	〒	その他の事項	〒
	〒		〒

成人式の実行委員になりませんか

新成人の代表として、思い出に残る成人式をつくりませんか。式典の内容や会場装飾、パンフレットのデザインなどを話し合い、運営に携わります。

市内在住で平成13年4月2日〜平成14年4月1日生まれの方10人程度。

募集 必要事項・生年月日を、電話・メールで、4月23日(金)までに、青少年課 ☎71-5950 sei-shounen@h. メールは件名を「成人式実行委員会希望」に。



広報紙をより良いものとするためにウェブアンケートを実施しています。ご意見をお寄せください。右の2次元コードからアンケートページにアクセスできます。



記事の内容が 変更される 場合があります

新型コロナの影響により、広報ひらつかに掲載している記事の内容が急きょ変更される場合があります。各記事の内容や実施する場合の感染症対策など、詳しくは市ウェブをご覧ください。記事の末尾に記載している電話番号へお問い合わせください。

また、各イベントなどに参加したり、公共施設を訪れたりするときは、出掛ける前に自宅で体温を測り、マスク着用の上、手洗い・うがいや手指消毒をするなどの感染症対策をしてください。

総合公園わんぱく広場の 遊具が完成しました



新しい遊具で遊びませんか。人気のあった長い滑り台2本は残し、小さな滑り台も数本付けたことで、小さい子どもも同じエリアで遊べるようになりました。

☎ 総合公園管理事務所 ☎35-2233

Bリーグ 横浜ビー・コルセアーズ 対 サンロッカーズ渋谷

チケットはB.LEAGUEクラブチケットなどの各プレイガイドで販売しています。市内在住の小学生はドリームパスポートを使って、無料で観戦できます。

4月17日(土)午後1時5分・18日(日)午後2時5分試合開始。トッケイセセキュリティ平塚総合体育館。

☎ 総合公園管理事務所 ☎35-2233



プロバスケットボールのハイレベルな試合を見ませんか

- ① 楽しいフラダンス 5月18日〜7月6日の火曜日、全8回、午後1時20分〜2時50分。40人。4190円。
- ② ピラティス 5月11日〜6月29日の火曜日、全8回、午後3時30分〜4時30分。30人。4100円。
- ③ からだ整えヨガ 5月14日〜9月10日の金曜日、全12回、午前11時20分〜午後0時30分。40人。5240円。
- ④ 楽らくヨガ 5月13日〜8月26日の木曜日、全10回、午前9時20分〜10時50分。50人。3970円。
- ⑤ 体幹コンディショニング 5月15日〜8月28日の土曜日、全8回、午前9時20分〜10時35分。50人。3140円。
- ⑥ ボディーメイクヨガ 5月7日〜9月3日の金曜日、全12回、午後7時20分〜8時30分。50人。5240円。
- ⑦ 水泳 5月11日〜6月25日の火・金曜日、全12回、午後6時30分〜8時。30人。7860円。
- ⑧ 男性フットサル 5月13日〜7月1日の木曜日、全6回、午後7時15分〜8時45分。40人。3140円。
- ⑨ 卓球 5月12日〜9月8日の水曜日、全7回、午前9時30分〜正午。50人。4880円。
- ⑩ ZUMBAをやってみよう 5月19日〜7月14日の水曜日、全6回、午後1時30分〜2時45分。15人。3300円。
- ⑪ アンチエイジングリンパ体操 5月12日〜9月8日の水曜日、全10回、午前9時30分〜11時。15人。3920円。
- ☎ 教室名・必要事項・年齢を、はがきで、4月15日(木)までに、〒254-0045見附町31-10まちづくり財団スポーツ事業課 ☎35-0102へ。同財団ウェブからも申し込みます。

弓道初心者教室

5月15日〜6月19日の火・土曜日、全11回。Aコースは午前10時〜11時30分、Bコースは火曜日が午後7時〜8時30分、土曜日が午後1時30分〜3時。トッケイセセキュリティ

☎ 平塚スポーツ内の市陸上競技協会 ☎21-2121

す。補助制度の説明もします。
4月23日(金)午後1時30分・2時30分・3時30分(各1時間)。本館3階302会議室。市内在住・在勤・在学の方、各時間帯5人(先着順)。
☎ 電話または直接、本館6階の建築指導課 ☎21-9731へ。

民館などにあるパンフレットをご覧ください。メニューがない事業やパブリックコメントを募集している案件を希望する場合は、ご相談ください。市内在住の方で構成するグループ・団体。希望日の午前9時〜午後9時の2時間以内(年末年始を除く)。会場は申込者が用意してください。
☎ 市ウェブや各公民館などにある申込書を、郵送・ファクス・メールまたは直接、希望日の2週間前までに、本館7階の協働推進課 ☎21-9618 FAX21-9756 Kyodokoへ。

スポーツ

スポーツ教室

楽しく運動しませんか。

会場は①〜⑦がトッケイセセキュリティ平塚総合体育館⑧〜⑪がひらつかサン・ライフ

応募方法は4面

電動自転車の シェアサイクルを 利用してみませんか



市内の公共施設や大型商業施設などにシェアサイクルポートを設置しています。日常の移動手段や観光に使ってみませんか。利用方法や設置場所は、市ウェブや右の2次元コードからご覧ください。また、無償でシェアサイクルポートを設置できる用地を募集しています。詳しくはお問い合わせください。



☎ 交通政策課 ☎21-9840

ジュニア陸上教室

陸上競技の基本を学びませんか。

5月〜令和4年3月、全11回。1回目は5月8日(土)午前9時〜正午。レモンガスタジアム平塚。市内在住・在学の小学校4〜6年生。3000円。申し込み方法や年間予定など、詳しくはひらつかスポーツナビウェブをご覧ください。

お知らせ

SunSunマルシェ

手作り雑貨やアクセサリーが並び、キッチンカーで作った料理が楽しめる、平塚の魅力が詰まった青空市です。

4月11日(日)午前10時～午後2時。小雨決行。湘南海岸公園(高浜台34-1)。

問 アルベリアールホーム 31-7211

LGBTを知ろう

LGBT(性的少数者)の当事者と、友人や家族からのメッセージが書かれたパネル展を開きます。

4月12日(月)～23日(金)、午前8時30分～午後5時(23

日は午後4時まで)。本館1階多目的スペース。

問 人権・男女共同参画課 21-9861

ZEHの導入費用を一部補助

補助対象は、市が認定する環境共生モデル住宅地区に、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の補助金対象となる住宅を建てたり同補助金の対象となるような改修

をしたりする場合で、国のZEH補助金を受ける方。着工前に申請してください。補助要件など、詳しくはお問い合わせください。

問 環境政策課 21-9762

不要になったこいのぼりを集めています



毎年5月に開く鈴川鯉のぼりまつりで使います。家庭で不要になったこいのぼりがありましたら、寄付をお願いします。

問 鈴川鯉のぼりまつり実行委員会の神藤 58-8520

新型コロナ関連記事

雇用を守るための支援金などの申請を受け付けています

申請方法や詳しい要件などは、市ウェブをご覧ください。お問い合わせください。

雇用維持を応援するための支援金

県の時短営業要請に応じた6人以上従業員を雇用している飲食店などに、最大50万円を支給します。対象は、次の期間に時短営業した店舗。

- ①第1弾 1月12日～2月7日の分。3月31日までだった受付締め切りを延長しました。
 - ②第2弾 2月8日～3月7日の分。第1弾と提出書類が異なります。
- 問 市ウェブにある申請書を、郵送で、①は6月18日(金)②は7月16日(金)までに、商業観光課 35-8107へ。

市民の正規雇用を促進するための補助金

新型コロナの影響で雇い止めや派遣切りなどの影響を受けた方を支援するため、市民を正規雇用した市内中小事業者に、給与の3カ月相当額の2分の1(上限30万円)を補助します。障がい者・ひとり親家庭などの就職が困難な方を雇用した事業者には、全額(上限60万円)。1事業者につき5人まで。

問 市ウェブにある申請書を、郵送で、令和4年3月31日(木)までに、産業振興課 21-9758へ。

健康と福祉

わかちあいの会

身近な方や大切な方を自死(自殺)で亡くした方の集いです。参加者がお互いのプライバシーを尊重し、気持ちを分かち合います。

4月20日(火)午後2時～3時30分。旧横浜ゴム平塚製造所記念館。

問 福祉総務課 21-8779

健康ウォーキング 健康推進員と歩こう

蓮大寺(出縄42)などを歩きます。

4月13日(火)午前9時30分～午後0時30分。約6.2km。当日午前7時のNHKの天気予報で横浜の降水確率が50%以上の場合は14日(水)に延

応募方法は4面

がん集団検診・結核健診を受診してください

日時・会場は市ウェブをご覧ください。未就学児の保育がある日があります。市内在住の方。年齢は令和4年3月31日時点。先着順。70歳以上の方は無料。

①胃がん 40歳以上の方。1400円②大腸がん 40歳以上の方。500円③子宮頸がん 20歳以上の女性。1000円④乳がん 40歳以上の偶数

元気応援ポイントの説明会

市内の介護保険施設や子ども施設で活動などをするため、ポイントが付きます。ため、ポイントは、市内の名産品や地場産農水産物の詰め

年齢の女性(昨年度未受診の奇数年齢の方も)。2000円

地域の魅力再発見



社会教育課 35-8124

平塚見附(平塚地区)

慶長6年(1601年)江戸幕府は、江戸と京をつなぐ東海道に宿駅を設置しました。その一つが平塚宿で、宿の入口には街道を挟んで両側に、石垣を積んだ上に土を盛って城門をかたどった、見附と呼ばれる施設が築かれました。江戸側に東口(江戸)見附、京都側に西口(上方)見附がありました。かつて東口見附のあった崇善公民館の前には、モニュメントと説明板が設置されています。

なぎさふれあいセンター 臨時休館

4月18日(日)は、消防設備の改修工事のため、臨時休館します。19日(月)と20日(火)は、花水公民館付附属体育館のみ利用できません。

問 福祉総務課 21-9862



博物館

〒254-0041 浅間町12-41
 ☎33-5111 FAX31-3949
 ☎5-12-19・26日

■おうちで楽しむはくぶつか
 家にいながら楽しく学べる資料や情報を、博物館ウェブで公開しています。各分野の視点で平塚を解説する動画コンテンツ「5分でわかる平塚学入門」を追加しました。
■鎌倉武士の足跡をたどる
 鎌倉時代の史跡や伝承地などを訪れた博物館ワーキンググループ

■ひらつか防災まちづくりの会制作展示 東日本大震災から10年 被災地の当時と復興の様子を振り返ります。4月11日(日)まで。情報コーナー。
■天体観望会 天体写真展
 博物館ワーキンググループの会員が撮影した写真を展示します。4月15日(木)～6月6日(日)。情報コーナー。
■天文学入門講座 小惑星と

ループの成果を、歴史書の妻鏡とともに紹介します。5月9日(日)まで。寄贈品コーナー。
■その探査 はやぶさ2の探査などで一躍有名になった太陽系の小惑星にスポットを当て、解説します。5月8日、6月5日、9月11日、10月9日、11月20日、12月18日、令和4年1月15日、2月12日の土曜日、全8回、午後3時30分～5時。講堂。30人(抽選・市内在住の方を優先)。

必要事項 郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号。メールで応募する場合は @nir-city.hiratsuka.kanagawa.jp を付けてください。



春期特別展 火球と隕石

昨年7月2日、関東上空に大火球が出現し、千葉県習志野市で隕石が回収されました。隕石の実物標本を展示し、火球や流星の観察方法を紹介します。

5月30日(日)まで。博物館特別展示室。

☎ 博物館 ☎33-5111

■星を見る会 月と春の星を見よう 満月手前の月や春の星、特に二重星を望遠鏡で観察します。4月23日(金)午後7時～8時30分。雨天曇天中止。屋上。15組(抽選・1組4人まで・市内在住の方を優先)。
■イベント名・全員の必要事項を、往復はがきで、4月10日(土)までに、博物館へ。博物館ウェブでも申し込みます。
■体験学習 望遠鏡を作って

■プラネタリウム 習志野隕石のふるさと 4月3日～5月2日の土・日曜日、午後2時～2時50分。32人(当日先着順・投影日の午前9時から博物館の受付で整理券を配布)。200円、18歳未満と65歳以上の方は無料。65歳以上の方は、年齢の分かるものをお持ちください。
■相模川流域ジオツアー入門 伊勢原台地の地形と断層地形や地層、岡崎城址などを観察します。4月24日(土)午

後1時30分～4時。雨天中止。岡崎周辺。20人(抽選・小学生以下の方は保護者同伴)。
■自然教室 平塚海岸 春の海浜植物などを観察します。4月17日(土)午前9時30分～11時30分。雨天中止。虹ヶ浜～袖ヶ浜。20人(抽選・市内在住の方を優先・小学生以下の方は保護者同伴)。
■イベント名・必要事項を、往復はがき・メールで、4月9日(金)までに、博物館 muse-event@へ。

月食を観察しよう 5月26日(水)に起きる皆既月食を観察できるように、キットを使って望遠鏡を作り、望遠鏡の仕組みや観察方法を学びます。5月15日(土)・16日(日)、午後3時30分～5時。科学教室。小学生以上の方、各日5人(抽選・市内在住の方を優先)。
■イベント名・希望日・必要事項を、往復はがきで、4月30日(金)までに、博物館へ。博物館ウェブでも申し込みます。

子ども読書の日 関連事業

4月23日(金)の子ども読書の日に合わせて、本の展示やイベントをします。

- **特集展示 冒険の本**
4月1日(木)～5月30日(日)。各図書館。
- **どれがすき?キャラクターあつめ**
イベント用のシートを配布します。本を読んでシートを完成させると、プレゼントがもらえます。4月1日～5月30日。プレゼントの配布は6月29日(火)まで。各図書館。
- **図書館広報誌「こどもきいぶ」を発行**
各図書館で配るほか、図書館ウェブでも閲覧できます。
☎ 中央図書館 ☎31-0415

中央図書館

〒254-0041 浅間町12-41
 ☎31-0415 FAX31-9984
 ☎5-12-19・26・30日

■中央図書館の特集展示 創業するなら平塚で ビジネス支援 4月1日(木)～5月30日(日)。貸出室。
■ブックスタート 絵本などが入ったバッグをプレゼント します。市内在住の1歳未満

美術館

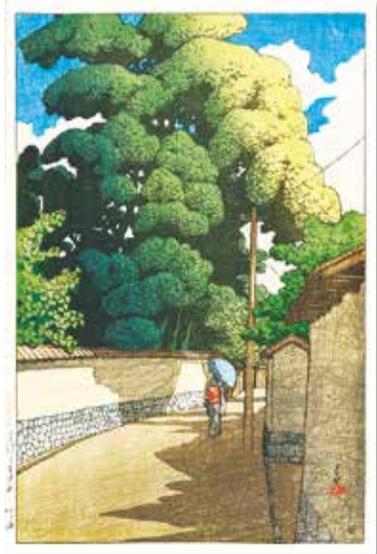
〒254-0073 西八幡1-3-3
 ☎35-2111 FAX35-2741
 ☎5-12-19・26日

■宮川慶子展 生命は自分身では完結できないようになっていらい 4月4日(日)まで。

美術館だより

開館30周年記念
 荒井寿一コレクション
 は すい
川瀬巴水展
 美術館 ☎35-2111

版画制作を主導した版元が、渡邊庄三郎でした。江戸時代までの浮世絵版画を、大正という新しい時代にふさわしく生まれ変わらせようとした渡邊は、複数の絵師を擁して、美人画・役者絵・花鳥画・風景画と幅広い作品を刊行します。その絵師の一人だった巴水は、はじめて版画を制作した大正7年から昭和32年に亡くなるまで、約40年の画業の大半を渡邊と歩み、600点を超える風景画を制作。日本各地を写生旅行した巴水の主題は、日々の営みの中で私たちが目にする当たり前の風景で、季節や時間の移ろい、天候の変化を盛り込んでいます。巴水作品が見る者に懐旧の念を呼び覚ますのは、生活と密接な感興を、時代を超えて共有できるからなのでしょう。



「旅みやげ第二集 金沢下本多町」大正10年

練り屏が続く小道に日陰を求めながら歩く女性の後ろ姿。頭上には夏の雲が広がり、こもりと茂った巨木が複雑な陰影を生んでいます。金沢の中心部からほど近い下本多町で見つけた何気ない風景を、川瀬巴水が描き出したのは、今からちょうど100年前、元号でいえば大正時代のことでした。描くといっても絵筆を用いたのではなく、木版画としての制作。すなわち、巴水が描いた下絵の中から版元が版画にする図を選び、彫師が版木を彫り、巴水の意をくんだ摺り師が試し摺りを重ねて完成するという共同作業の成果です。この(文：市美術館学芸員 田奈穂)